

# 人の和で 明るく住みよい 伸び行く“なぎさ”

## 松原なぎさ校区 コミュニティだより



第7号

平成28年12月1日発行  
松原なぎさ校区コミュニティ協議会  
発行責任者 追鳥 嘉正  
編集者 広報部  
matubara-aikomi@po5.synapse.ne.jp  
松原地区公民館内 電話 73-8371

### 何でも発見ウォーキングで

#### その1…とておきの【まつぼう】発見しよう!!

9月22日(木)に松原地域内を歩き、地域のイイところや不思議だなーと思うことなどを発見するウォーキングに、大人40人・子供43人の参加者で実施しました。 【地域貢献活動サポート事業】



- ▼明治43年まで松原尋常小学校が松原(現在の松原下自治会内)にありました【写真上】
- ▼明治43年4月に菅原尋常小学校(森集落)と合併して建昌尋常小学校を創立(現在の場所)
- ▼建昌尋常高等小学校
- ▼建昌国民学校
- ▼帖佐町立建昌小学校
- ▼昭和30年4月に始良町立建昌小学校
- ▼平成22年4月始良市立建昌小学校



- ▼「明治43年まで松原尋常小学校が松原(現在の松原下自治会内)にありました。」と、宮原様の説明を聞く参加者の皆さん【写真上】



- ▼懐かしい【数珠玉】を発見した。近年、あまり見かけなくなってしまった。  
撮影場所は松原下自治会の養殖場【左】



- ▼松原の町は江湖から地蔵の間に大半がまとまっていた。町の西側に江湖川と呼ばれる小川が流れ、町に通じる橋のたもとには町門が建っていたが、今は跡形もなくなっている。町門は大小路の東側にもあった。現在も片方の門柱が折れて残っている。【写真上】



- ▼倉家は明治から昭和の初めにかけて建てられた石造住宅。切石を八・九・十段と積んで造られています。火災に強い。夏は涼しいのが長所。暗く通気性に乏しいのが欠点。【写真上】



- ▼島津義弘の長女(幼名:千鶴)が帖佐館に住んでいた。義弘の子(18代当主:忠恒)の三男(忠広)の下に届ける納米を収納する蔵が松原(現松原下自治会内)にあった。【写真上】



- ▼「松原は島津義弘の長女千鶴(御屋地様)の御化粧料地であった。」と説明される宮原様(松原下自治会)【写真上】



- ▼土地区画整理事業で町並みが変わったが、この建物の位置に旧松原上公民館があり、その隣に昭和55年頃までお風呂屋(石川さん)がありました。松原上に3件・松原下に1件あり、昭和55年以前に3件はなくなりました。【写真上】



- ▼昭和19年この地域(橋口組)が大火に見回れ、約80世帯が被災しました。松原上在住の野村様(本人が子供の頃被災)が体験を説明される。【写真上】

- ▼【帖佐松原の塩田】について説明される安田様(松原上自治会)と参加者の皆さん【写真下】

- ▼【帖佐松原の塩田】の碑で塩釜公園入口に設置してある。【写真右】



- ▼塩田は総面積約50町歩で、第一、第二、第三号に区分されていた。【写真上】



- ▼何でも発見ウォーキングを終え、室内で地域の説明をされる追鳥コミュニティ協議会会長【写真上】



- ▼松原たいこ公園の整備が行われる



- ▼松原下の江湖川は洪水時に溢れる。がなく危険である。【写真右上】



- ▼あさひ団地の地蔵踏切が狭く、線路に平行の道路と団地から国道に向かう道路が交差している。歩行者は危険である。【写真上】



- ▼松原上のJR帖佐駅の地下道は、災害時には通行が出来なくなる。避難経路として利用できない。【写真上】

#### その2…【危険個所】を発見しよう!!

10月14日(金)に4自治会の住民で、災害時に危ないと思われる危険個所の点検を実施しました。あさひ団地1・松原下2・松原上と塩入団地5の8グループ46人の参加者でした。主な危険個所を掲載します。

今後、何でも発見ウォーキングで得られた資料を基に、他にも防災に関する施設等をマップに整理して配布する予定です。 【地域貢献活動サポート事業】

## シリーズ

## 地域を支える『福祉』を考える

### 「外に出かけよう」

リハケアウイングあいら 代表取締役 野田秀明

朝夕の寒さが身に染みる季節になりました。最近は、春と秋が短く感じると言われます。四季を感じることは、活動性を上げるきっかけにもなります。初冬の気候になり、色づいてきた木々の葉を見ながら散歩することは、心も体もリフレッシュできます。

特に、空気はおいしく感じるのは、秋から冬にかけてと言われ、この澄んだ空気をたくさん吸うことは、有酸素運動にもなり、体の動きを活発にさせます。ご家族と出かけるもよし、介護事業所のスタッフと一緒に外出訓練で出かけるもよし、地域の方、友人の方と出かけるのも楽しいですよ。出かけるからには、安全、安心できる準備が必要です。ある日、突然出かけるのではなく、1ヶ月、2ヶ月前から準備して計画することは、脳トレにもなり、大切なりハビリにもなります。行った先で困ることのないように、下調べすることも大事で、大変な階段があったり、トイレが洋式でなかったりと不安なことが多いと思います。身近な介護事業所や、行政機関とも相談するのも大事ですね。無事、帰ってこられたことの達成感を感じることが自信にもなり、目標にもなってきます。

〔心が動くから体が動く。体が動くから心が動く。〕大事ですね。

外出について不安なこと、準備の仕方など、一番理解して相談にのっていただけるのが、身近で「**介護事業所**」です。ぜひ、ご相談下さい。



次回は【あいあい訪問介護】様です。【健康福祉部会】

### ◆第1回始良市校区対抗スポーツ大会◆

#### 優勝 松原なぎさB《9人制ミニボーラー》

平成28年度始良市校区対抗スポーツ大会が、11月20日(日)始良市総合運動公園体育館および多目的広場で、9人制ミニバレーとペタンクが開催され、◆9人制ミニバレーの部で松原なぎさBが、第1回の王者に輝きました。参加チームは18で、準優勝 重富A、第3位 錦江A・Bでした。なお、Bチームはよく健闘しました。

◆ペタンクの部は、松原なぎさは2チーム参加しよく健闘しました。【文化・スポーツ部会】

### 【秋のさつまいも収穫祭】参加者78名

チャレンジあいらでは、県内全域に住む3歳以上でその保護者を対象に、11月13日(日)松原町のいも畑で収穫祭を行い、子ども達は大きなさつまいもが沢山採れて喜んでいました。結果は以下のとおりです。

#### ▼総重量の部

① 脇本 明音	4年	5.8kg
② 勇田 きく	5歳	5.2kg
③ 橋口 きら	4年	4.6kg
④ 南木 美咲	5歳	4.3kg
⑤ 黒江 ゆうか	3歳	4.0kg

#### ▼いも1個の重量の部

① 脇本 直音	5歳	1,620g
② 南木 ゆうき	2歳	1,500g
③ 福元 ほのか	1年	1,400g
④ 宮之原こうせい	4歳	1,250g



“でっかい”いもを見つけたよ

いも掘りの参加者

【まちづくり・環境部会】

## 優勝 始松会E

準優勝 友有クラブ

第3位 松葉会B

11月6日(日)第2回校区グラウンドゴルフ大会を、松原なぎさ小学校グラウンドで開催しました。今回は18チームで昨年より4チーム少なかったが、参加者は楽しくプレーに励まれていました。結果は下記のとおりです。なお、上位2チームは11月25日(金)に開催される「第9回始良スポーツクラブ杯校区コミュニティ対抗グラウンドゴルフ大会に出場します。皆様のご声援よろしくお願いします。【文化・スポーツ部会】

始松会Eの皆さん



後左から牧山さん、山口(修)さん  
前左から竹下さん、上塘さん、黒木さん

友有クラブの皆さん



左から武元さん、武元(マ)さん、永谷さん、  
竹之下さん、有馬さん、

◆団体の部 優勝 始松会E(172打)・  
準優勝 友有クラブ(200打)・第3位

松葉会B(204打)

◆個人の部(上位のみ) 第1位 上塘

卓郎(31打H2)・第2位 山口修(31打

H2)・第3位 黒木宏行(34打H1)・第4

位 本町俊彦(34打H1)・第5位 永野

和子(35打H2)・第6位 古川カツ子

(36打H2)・第7位 武元良文(36打

H2)・第8位 村田弘幸(36打H1)・

第9位 牧山俊一郎(37打H1)・

第10位 濱田晃彦(37打H1)

元気でグラウンドゴルフを楽しむ  
れるプレーヤーの皆さん【松原  
なぎさ小学校グラウンド】



優勝したミニバレーボール  
チーム【写真の右と下】

第1回始良市校区対抗スポーツ



なぎさBの皆さん 小島(義)さん、小島(藤)さん、篠(昭)、  
篠(和)さん、沖田(秀)さん、畠(真)さん、黒木(み)、  
永井(樹)さん、山下(聰)さん



ペタンク競技のなぎさチーム

### 自治会の催し

あさひ団地発足以来40数年になりますが、団地内に憩いの場がなく、年1回の運動会に顔を見ることしかなかった日々、何とかひと時の時間でもお茶を飲み、ゲームをしたり歌を唄い、また団地の高齢者の増加に伴う介護予防の一環として毎日を元気で楽しく過ごすためにサロンの開催に至りました。毎月1回、松原地区公民館で開催します。詳しいことのお問い合わせは自治会長までお願いいたします。  
【自治会長 川原田 勝】

連絡先 ☎66-0200

### あさひ団地いきいきサロン

検診の状況



参加者の皆さん

